F★★★★
ホルムアルデヒド放散等級

超低汚染外壁保護クリヤー

ピュアライド UVプロテクトクリヤーシリーズ

Pureride

外壁を美しいまま包み込む

Basic & New
NIPPON PAINT

PRODUCT LINE UP

超低汚染セラミックハイブリッド無機系外壁保護クリヤー
ピュアライド UVプロテクトMKクリヤー

超低汚染フッ素系外壁保護クリヤー
ピュアライド UVプロテクトDFクリヤー

超低汚染シリコン系外壁保護クリヤー
ピュアライド UVプロテクトSiクリヤー

水性2液形高意匠サイディングボード用超低汚染シリコン系外壁保護クリヤー
ピュアライド 水性UVプロテクトクリヤー

住まいは、
見た目。
外壁のお悩みを
クリヤーに解決

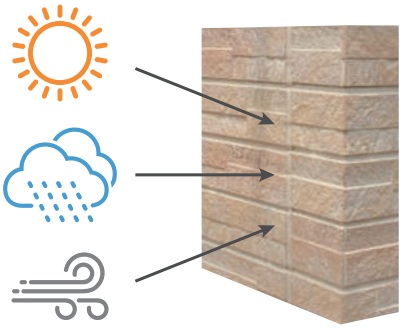
住まいの外観、
その大部分は外壁です。
多くの人の目にふれると同時に
多くのリスクにさらされています。
だからこそ、手当は早く、そして確実に
UVプロテクトクリヤーシリーズは、
窯業系サイディングボードの美しさを
そのままパッケージするように、
見た目はそのまま、
すぐれた機能を与えてくれます

New!

なぜ必要？
Reason

晴れの日も雨の日も。
外壁は住まいを守る盾

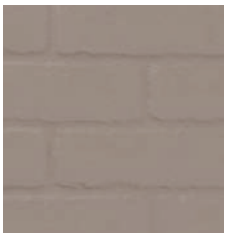
常に屋外で紫外線や風雨にさらされる外壁。気が付かないうちに傷んでしまいます。新築から10年を目安にリフォームを検討することが一般的ですが、早いうちに外壁をコーティングしておくと、新築時の状態を長く保ち、リフォーム時の負担を軽くできます。



元の素材を活かす
サステナブルな透明塗膜

塗料を塗り重ねることなく、今のデザインを活かし、永く楽しんでいくサステナブルな製品です。

塗装前



単色塗装

単色で塗りつぶすと、せっかくの外壁デザインが台無しに。

デザイン性の高いサイディングボードの美しさをそのままに、さらに長持ちします。

UVプロテクト
クリヤーシリーズ

[適応表] お使いいただけるサイディングボード

ご使用いただけます

窯業系

シンプル

高意匠

※

ご使用いただけません

金属系

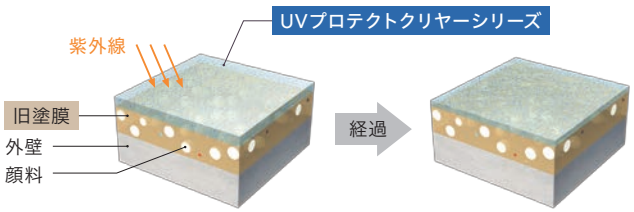
※表面に光触媒コーティングが施されたサイディングボードにはご使用いただけません。

3大特長
Features

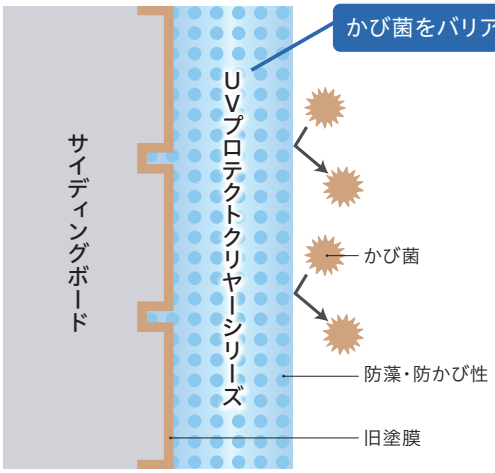
1 紫外線や経年に対するすぐれた耐候性

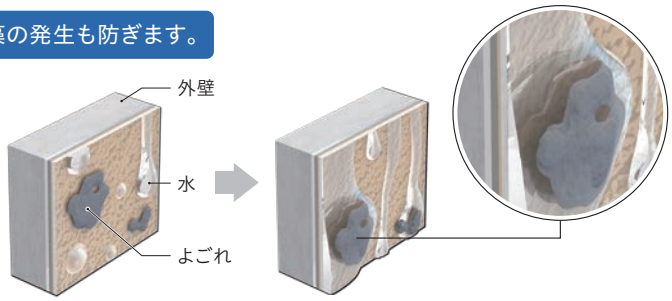
紫外線で塗膜が劣化すると、顔料が露出して粉をふいたような現象（チョーキング）が発生。UVプロテクトクリヤーシリーズは、2液硬化反応による強じんな塗膜で、サイディングボードを新築時に近い風合いのまま維持します。

顔料の露出を防ぐことで、美しい意匠をより長く維持します。



2 藻やかびの発生を抑制し、汚れを浮かし落とす超低汚染性



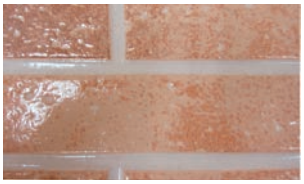


UVプロテクトクリヤーシリーズによる塗膜は水になじむ性質（親水性）を持つため汚れが付着しにくく、雨水によって汚れを流す特長を持っています。また、防藻・防かび性も備え、住宅の外観を美しく保ちます。

3 クリヤー塗膜で引き立つサイディングの意匠性

加工が容易なサイディングボードは、意匠性が素材の魅力です。それを塗りつぶすのではなく魅力はそのまま、つやなどによってさらに引き立てます。

単色塗装（塗りつぶし）


UVプロテクトクリヤーシリーズ

［対応表］

“つや”感はお好みで
お選びいただけます

	つや有り	3分つや有り	つや消し
ピュアライドUVプロテクトMKクリヤー	●	●	–
ピュアライドUVプロテクトDFクリヤー	●	●	–
ピュアライドUVプロテクトSiクリヤー	●	●	●
ピュアライド水性UVプロテクトクリヤー	●	●	–

※写真は印刷物であり、実際のつや感とは異なります。

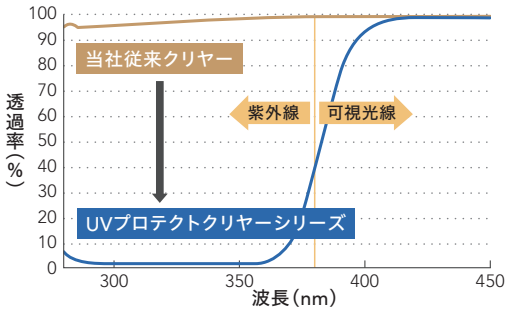
数字で見るUVプロテクトクリヤーシリーズ

Data

塗膜を劣化させる紫外線領域がほぼ0（ゼロ）に

(295〜380nm)

【UVプロテクトクリヤーシリーズの紫外線抑制効果】



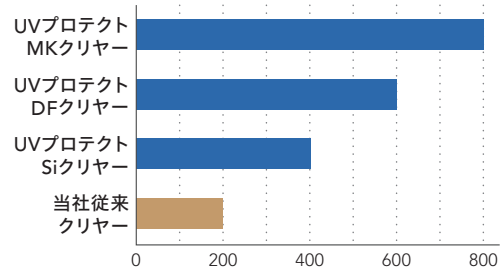
塗膜を劣化させる紫外線領域（295〜380nm）がほぼ抑制される。

表面劣化が始まるまでの時間を最大4倍に

（従来塗料比）

【耐久性（SUV）】

表面劣化（クラックの発生）が認められるまでの時間
※一般的な自然環境下よりも厳しい下記試験環境下での数値



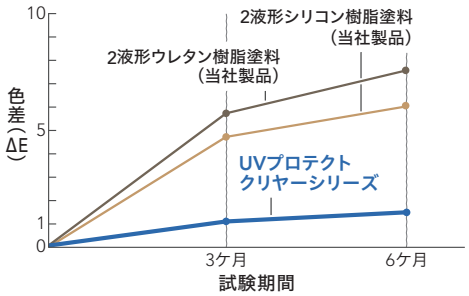
試験機器：メタルハライドランプ式耐候性試験機 - スーパーUV（SUV）
放射照度：1,000W/m²　湿度制御方式蒸気加湿方式

紫外線は人の健康や環境への影響度の観点から、波長によってUV-A（315〜380nm）,UV-B（280〜315nm）, UV-C（200〜280nm）の3つに分けられます。この内、地表に届き私たちの生活に影響を与えているのは295nm以上の紫外線。皮膚など人体に悪影響を及ぼすように塗膜の劣化を進めてしまいます。UVプロテクトクリヤーシリーズは、この波長領域の紫外線透過量を減らし、塗膜面の劣化を長期にわたり保護します。

雨だれによる汚れを示す色差（ΔE）の値が約1/6に

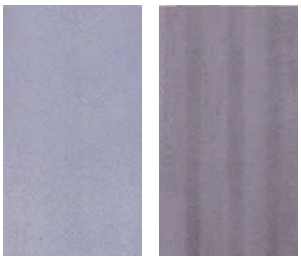
屋外に塗板をさらし、雨筋上の汚れのつく程度を色差（ΔE）で測定した結果、シリコン樹脂塗料やウレタン樹脂塗料とくらべ、汚れの見え方が約1/6に抑えられる結果となりました。

【低汚染性比較データ】（実施場所：日本ペイント東京事業所）



※ΔEの数値が小さいほど、耐汚染性にすぐれていることを示しています。
※建物の構造によっては低汚染性が発揮されにくい場合があります。

試験開始6ヶ月後



UVプロテクトクリヤー　当社一般低汚染塗料

●耐候性グレード比較

アクリル樹脂塗料　ウレタン樹脂塗料　シリコン樹脂塗料　フッ素樹脂塗料　ハイブリッド無機系塗料

水性UVプロテクトクリヤーもあります。

窯業系サイディングボード用クリヤーのパイオニア
=UVプロテクトクリヤー

Long history

日本ペイントグループは自動車用塗料の領域でも
そのシェアは世界中でトップクラス。
培った技術で住宅の外壁塗装に新たな選択肢を

車や携帯電話などの工業製品は、つや出しや塗料の色落ちを防ぐために、クリヤーコーティングという塗装を施しています。そのため艶と強度を保つことができます。

従来の外壁塗装はクリヤーコーティングのない、いわゆるエナメル塗りが主流であり日焼けなどが原因で初期の美しい色艶が次第に失われてしまいます。UVプロテクトクリヤーシリーズは日本ペイントの自動車塗装で培われた技術を基に開発いたしました。

初期美観の保持が飛躍的に向上し色あせが目立たない外壁塗装をお勧めします！

COATING TECHNOLOGY

「窯業系サイディング専門家の声」

窯業系サイディング材メンテナンス技術研究所
所長：古畑 秀幸氏

窯業系サイディングは戸建住宅とアパートの外壁の約8割(*1)を占めています。

そのうち3分の2は高意匠でさらにその3分の2は工場でクリヤー塗装されており、トップクリヤー塗膜は無機系・フッ素系・アクリルシリコン系・一部光触媒系となっています(*2)。

意匠が命の高意匠窯業系サイディングのメンテナンスには性能が高い「クリヤー塗料」が必要です。当研究所は開設後500件を超える施主からの相談へ対応し、多色の高意匠窯業系サイディングのメンテナンスの相談も多く寄せられています。クリヤー塗料の選定にあたり、①長きにわたる実績②旧クリヤー塗膜への適用範囲の広さ③光沢や美観の持続性④雨筋やかび・藻の付着しにくさなどを基準に相談者へお勧めし、大変好評をいただいてきました。UVプロテクトクリヤーシリーズは今回さらに耐候性の高い無機系グレード製品のラインアップ拡大をし、より安心して施主へお勧めできます。

＊1　日本サッシ協会　2024年3月版　住宅用建材使用状況調査より
＊2　窯業系サイディング材メンテナンス技術研究所　調べ